溶接治具

ウェルディングスケール

取扱説明書

【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

IM1201

ウェルディングスケール

安全にご使用いただくために

このたびは、ウェルディングスケールをお買い上げいただきましてありがとうございます。
- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いでレベルの性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- ウェルディングスケールを用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
  - 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
（本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。）

製品の構成

各部の名称

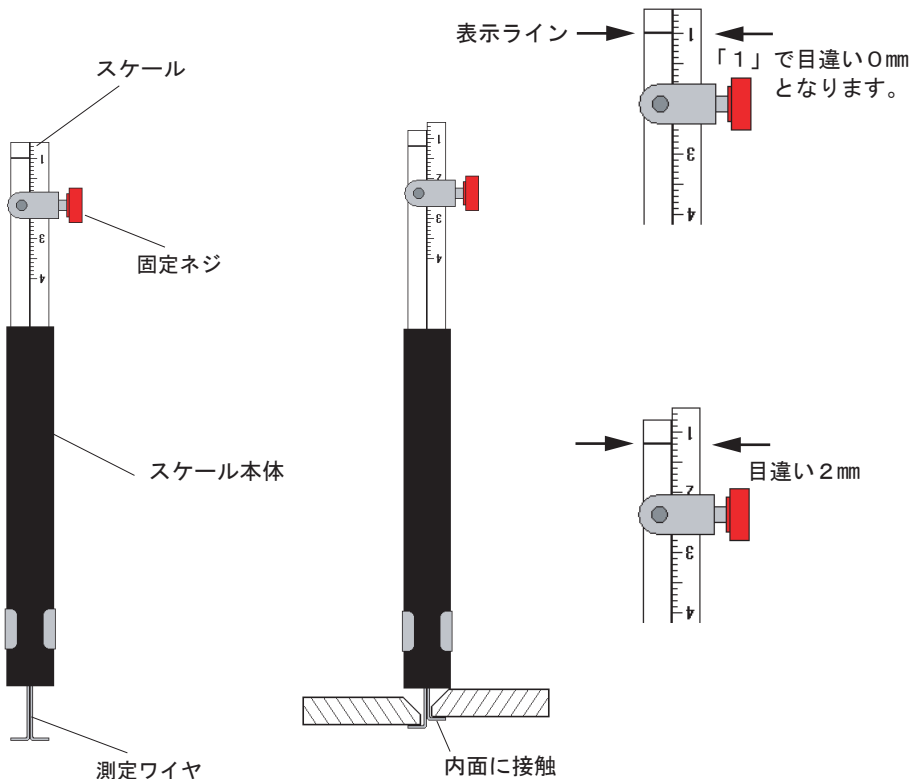
仕　様

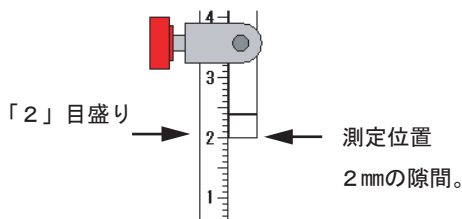
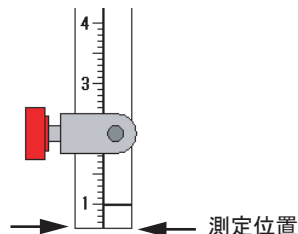
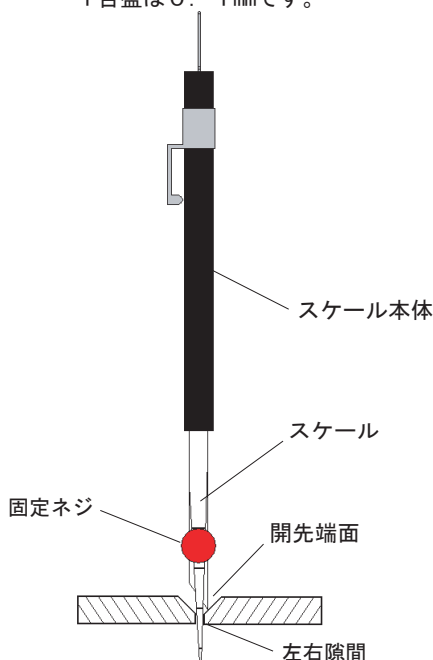
品　名	ウェルディングスケール
コードNo.	S781901
スケール幅	目違い：0～30mm　ルート間隔：0.7～4.0mm
大きさ（LxWxH）	150×8×12mm
質　量	0.1Kg

使用方法

●目違いの測定
①固定ネジをゆるめます。
②スケール本体を持ち、スケールの端を押して測定ワイヤを押し出します。

③配管や継手の隙間に測定ワイヤを入れます。
④測定ワイヤが隙間に入りましたら、スケール本体を９０°回転させます。
⑤スケールから手を離して、測定ワイヤが配管の内面に接触するようにします。
⑥スケール本体を垂直に持ち、固定ねじを締めて、測定ワイヤの位置を固定します。
⑦スケール本体を９０°回転して、隙間から測定ワイヤを取り外します。

⑧表示ラインが「１」の位置で、目違いが０㎜となります。
⑨目違いを測定するには、スケールの表示ラインを「１」から数えます。
　１目盛は１㎜です。

ウェルディングスケール

●ルート間隔
①固定ねじを緩めます。
②スケール本体を持ち、スケールを配管または継手の隙間に挿入します。
③目盛スケールは、配管または継手の左右隙間にあたるまで差し込みます。
④表示ラインスケールは、配管か継手の開先端面にあわせます。
⑤固定ねじを締めて、スケールの位置を固定します。
⑥スケールを隙間から取り外します。
　表示ラインスケール先端より目盛を読んで、ルート隙間を確認します。
　１目盛は０．１㎜です。

Asada アサダ株式会社

本　社／名古屋市北区上飯田西町3-60　TEL(052)911-7165　E-mail:sales@asada.co.jp

支　店／東京・名古屋・大阪
営業所／札幌・仙台・さいたま・横浜
　　　　広島・福岡

www.asada.co.jp

海外事業所
アサダ・タイランド社（バンコク）
台湾浅田股份有限公司（台北）
アサダ・アーロンコ マシナリー社（クアラルンプール）
アサダ・ベトナム社（ホーチミン）
アサダ・インド社（ムンバイ）
上海浅田進出口有限公司（上海）
アサダ USA（オレゴン州・ユージン）

工　場
犬山工場（愛知県・犬山市）
第一精工株式会社（松阪市）
アサダ・マシナリー社（バンコク）

コードNo. IM0224
PRINT No. 1312000A